

いつもありがとうございます。

W29 青果発注書をお送り致しました。

御注文のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

7 月 20 日（月曜日）祝日の為お休みさせていただきます（営業事務課：原田 香織）

少し先のご連絡となりますが、

W30 週（次回発注書）

7/20（月）は**祝日**により、

アルファー全体 お休みさせていただきます。

上記から 7/21(火)納品は**不可**、

事務所がお休みの為

7/20 は、**受注・追加・キャンセル**等をお受けする事が出来ません。

また、連休明け W30 週

7/22(水)、23(木)、24(金) **納品分** につきましては、

7/**17**(金) **14:00** までに、

ご発注・追加・キャンセル の連絡をお願い致します。

7/25（土）～納品分につきましては、通常通りとなります。

ご調整の程、宜しくお願い致します。

・W29 松茸情報 (パシフィックコーポレーション:彦坂嘉男)

2026 年度輸入生鮮松茸の状況 7月3日 現在

2026/7/3 松茸のシーズンが近づいてまいりました。

本年も、しっかり商品も情報もご提供してまいりますので、よろしくお願いします。

● 昨年の松茸状況 <雲南省、四川省>

2025 年の中国産松茸の産出量は 2024 年に比べ約 1,000 トン増加しましたが、
全体的には平年作でした。

お盆までのシーズン前半は、産地数量は順調に増えていましたが、

中国経済の冷え込みによる内需減退の為、

中国国内では例年より安い値段で販売されていました。

しかし、日本側からみれば円安の為輸入原価が下がり、

また、梅雨明けが例年よりも早く、6 月から 35℃を超える猛暑が長く続いた影響で、

松茸の需要が低迷し、7 月 8 月の日本への輸出量は微増でした。

ようやく猛暑が一服し日本の需要が増えてくるシーズン後半においても、

本来ならば中国の産地数量が減り値段も高騰し、

市場が北米産やトルコ産にシフトしていくタイミングでしたが、

中国の産地での好天が続く、中国の国内需要が一向に盛り上がり、

特に 9 月～10 月は、中国産松茸が例年になく

日量 4～5 トンペース で入荷し続け、日本市場に大きな混乱をもたらしました。

● 中国産 現時点の産地状況

現在産地は、雲南が 330kg、四川省が 100kg、チベットが 70kg

合計 500kg 前後しか出ていません。

昨年の同時期は、日量 2.5 トンでしたので、少なく、大幅に遅れています。

ペースとしては、2023 年と同じでその時も連休頃で 1.5 トン、
昨年は、連休前 10 トンですので、今年の価格より高くなりそうです。
2023 年のように開きと中ツボが少なく、販売できる数量が限定されそうです。

本日の日本への入荷は、全国で 100kg くらいです。
まだ、価格は中つぼみで 5 万、開きで 3 万近くです。
天候は問題ないので、単純に全体に遅れ気味、去年が早すぎただけと考えます。
そういう状況で海の日、産地も出始めで S サイズが多く、
日本が好む開きや中ツボは、まだ出てこないで、
海の日辺りは、価格も数量も去年よりは高いですが、
その分 8 月以降に出てくることを期待します。
今の予想は、出始めの為、予想しにくいですが、
海の日、連休については、スポット対応になります。
そして 22 日以降は通常の商談ペースになると考えてはいますが、
中国も不景気とはいえ、安くなると需要はありますので、大きな下落はありません。

●その他

今年も、問題は円安になります。
しかし、産地の数量、景気動向で、変わりますので日々交渉してまいります。
開きなども活用して対応させていただきます。

引き続きご報告致します。よろしくお願いします

・松茸について (吉田麻衣)

次週w29の案内文から、
中国産産地トレース可能松茸が週末納品から開始になります。

ただ、今年の方はだいぶ遅れているようで、
期待していた分よりも大きさも量もだいぶ小さく少ないということで、
ご注文を頂いた場合でも、サイズ・量を変更の依頼をする場合がございます。

w30 には全ての日で納品の案内にはなりますが、
状況的にすぐに改善はできなそうなので
w30 でもサイズ・量の変更になるかもしれません。

ご注文を頂く場合には、その旨ご了承頂ければと思います。宜しくお願い致します。

・丸トマトもまた、味にこだわるべき 奈良県 特別栽培 小林さんのトマト (有安海)



スタート段階では雨が少なすぎるという情報で、今年の味は良くなる半面、
小玉傾向なのかと思っていたのですが、
6 月の上旬では L サイズが 85%を超える割合でした。
今ではそれも落ち着き、M サイズの割合も増え始め、
お店で販売しやすい規格になっていております。

実際、糖度を測ってみると、小林さんのトマトは 6 度超えが当たり前で、
高いものでは 7 度を超えることも珍しくありません。
市場に並ぶ一般的なトマトが高かったとしても 4～5 度程度といわれる中、
この数字は決して偶然ではありません。

当たり前ですが、その秘密は土づくりにあります。

小林さんは有機質肥料をベースにしながら、
畑ごとに配合まで自作で変えてしまうほどのこだわりをもっており、
必要な場面だけ最小限の化学肥料を使い、
土の中の微生物たちにも最大限働いてもらう。

派手ではありませんが、毎年コツコツ積み重ねてきた結果が、この味につながっています。

最近はいろいろなスーパーでトマト売場を見る機会が増えました。
すると不思議なことに、「全部同じようなトマト」に見える売場も少なくありません。
もちろん、それも一つの品揃えなのだろうとは思いますが、
でも、お客様の好みは一つではありません。

手頃な価格で毎日使いたい方。
少し贅沢でも、味で選びたい方。
その両方に応えられる売場のほうが、お客様は足を運びたくなるのではないかと思います。
小林さんのトマトは、その「もう一段上の美味しさ」を提案できる商品です。

取扱は 7 月末頃までの予定をしておりますが、
もちろんリレー産地も 2 産地用意しております。
どちらも岐阜県となっており、ひと産地はご存知の方も多いと思いますが、
高山市で昔ながらのトマトを栽培し、
年配に人気の出やすい加藤さんの清見トマトが控えております。
もうひと産地としては、下呂市で有機栽培をしている谷下さんも控えてもらっています。

アルファーは『今売れる商品』だけを提案したいわけではありません。

A ランク B ランク商品を売り込む売り場を作ることで、
これまで来店してもらえなかった顧客を集客し、
過去に経験したことのない粗利額を確保する、
という視点で選定してもらいたいと思っています。

この戦略が、すぐに結果に合えられることはありませんが、コツコツ積み重ねることで、
競合他社がたどり着けないお店に進化できる、もっとも確実な方法だと提案します。

トマトという品目で粗利額を最大化させるために商品選定に、
ぜひ一度、売場づくりの選択肢としてご検討ください。

・初夏にも強い、丹波地域の白ねぎ【兵庫県産 森下さんの 朝来の白ねぎ】

(販促部:吉田紗知子)



(上記掲載 コト POP は、Dropbox 上でダウンロード可能です。)

今年からの新しい取引先様、
森下さんの 白ねぎが登場しています。

産地は「兵庫県」と言っても広いので、
詳しく言うと **朝来**(あさご)市
もっと詳しく言うと京都・丹波に隣接する地域に、
森下さんの圃場があります。

隣接する丹波と共に、
全国的にも有名な丹波黒大豆の大きな産地です。
又、岩津ねぎの生産地。
つまり 津村子さんと同じ地域の産地さんとなります。

森下さんの白ねぎも、岩津ねぎと同じように
養分が非常に多い 黒ボク土(関西圏では珍しい)が広がる土壌で、
甘みを蓄えたねぎです。

岩津ねぎとの違いとしては、
今のような夏の時期にも収穫・出荷が出来る品種であることが挙げられます。

ねぎは栄養価が高く、夏の体調不良が怖い今、食べていただきたい食材。

是非、ご検討いただければと思います。

・特別栽培 ミントマトキャロル 10 が登場します

リピート確実の味！ 無限樹シリーズ より、（販促部：生島 麻亜子）



取扱期間が 3 か月という短い期間ながら、

弊社ミニトマトの年間売上の 50%を誇る大人気商品です！

こちらのミニトマトは 北海道から直送される 3.5kg×6 箱 の規格も好評で、

大阪にある弊社を経由しないため、

鮮度がよく、店舗に並べた時の棚もちも良い のに加えて、

送料が余分にかからず **大変安くお届けする事ができます！**

※下記はセンターフィーを含まず計算しています

キャロル 10	パック数 (*歩留まり 95%)	卸単価 (原価)	販売単価	粗利率
140g パック	20p	205 円	298 円	31.2%
3.5kg を 140g パック	23.75p*	186.8 円	298 円	37.2%
直送 3.5kg を 140g パック	142.5p*	170 円※	298 円	42.9%

※歩留まり 95%、容器代・袋詰め人件費として 10 円/p 加算しています

インストアでパックすると、1 パックあたりの単価が下げる事ができるため、

粗利額を確保するためにはインストアでのパックがオススメです！

また、1 人暮らしの方 から 3 世帯同居されている方 など、
スーパーには色々な方が訪れるため、求められている量目は様々。
原体でご発注頂き、グラム売りにして様々な量目を作成して頂けると、
大容量なんて売れるのかな？と思っていた店舗様でも、
「意外とこの量が求められているのか！」と新たな発見があるかもしれません。

もちろん、売り場に並べるミニトマトとして重要なのは、美味しさへの評価だと思います。

この『 ミニトマトキャロル 10 』は写真だけでも美味しそうだと感じますが、
<作物を育てている土地> と <無限樹さんの緻密な仕事> も
美味しさに繋がっています。

まず、畑のある苫前町は自然豊かな町で、
風力発電が盛んなほど風の強い地域でもあります。
その風は対馬暖流によって暖かい風となるため、沿岸部である苫前町は、
昼間は比較的暖かく、夜間は厳しく冷え込むという、
道内でも特に寒暖差の大きい地域となっています。
昼間に栄養や糖をグッと溜め込み、夜間は寒さでそれらの消費が抑えられるため、
美味しい作物が育つというわけです。



また、こちらは 8 月下旬から取り扱い開始予定の
南瓜『恋するマロン』の苗なのですが、
写真を見て頂けるとわかるように、
芽が同じ方向に並んでいます。
これは発芽してから向きを揃えるのではなく、
播種する際に向きを揃えるそうです。

また、無限樹さんから出荷される商品の入った段ボールには、
商品毎にガムテープを貼る 場所 ・ 長さ が統一されているのです。
しかも必要最低限！

他にも色々と緻密さを表すエピソードはあるのですが、長くなってしまうので省略します。

様々な面で感じる緻密な作業ですが、広大な土地を持ち、多くの従業員がいる中でその緻密な作業を維持している事の苦労は想像しきれません。社長の大川さんは「変わった事はしていない。普通の事をしているだけだ」とおっしゃるのですが、この、細かい所まで徹底した作業を積み上げた結果が、美味しさになって表れているのだと思います。

		11月		12月		1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		
産地	商品名・品種	栽培内容	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
熊本県	木下さんの 濃厚ニマト	栽培概要																								
長崎県	なんがアコ	特別栽培																								
北海道	ミトま と キャロル10	特別栽培																								
北海道	源濃さんのニマト	特別栽培																								
岐阜県	谷下さんのニマト	有機栽培																								

『無限樹のミニとまと キャロル 10』は10月末頃 まで取り扱いを予定しております。

またもう少ししたら有機栽培の『谷下さんのミニトマト』と、

今回は有機とは名乗れませんが、無農薬・無化学肥料で栽培している

『渡邊さんのミニトマト』が出てくる予定です。

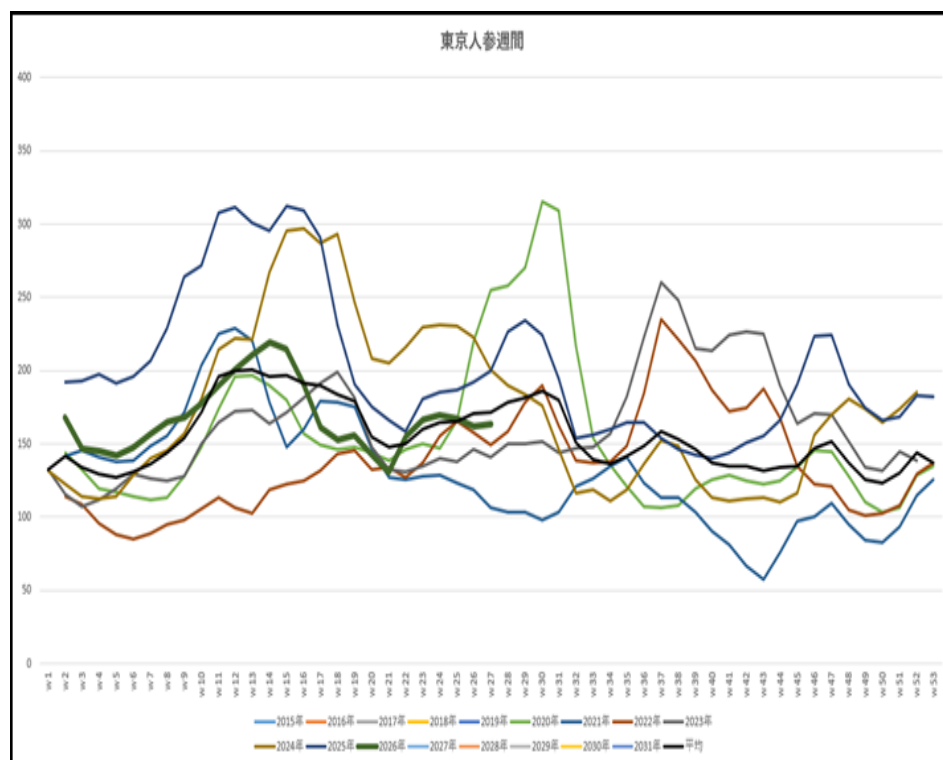
パック商品の規格はそれぞれ、140g・300g を揃えています。

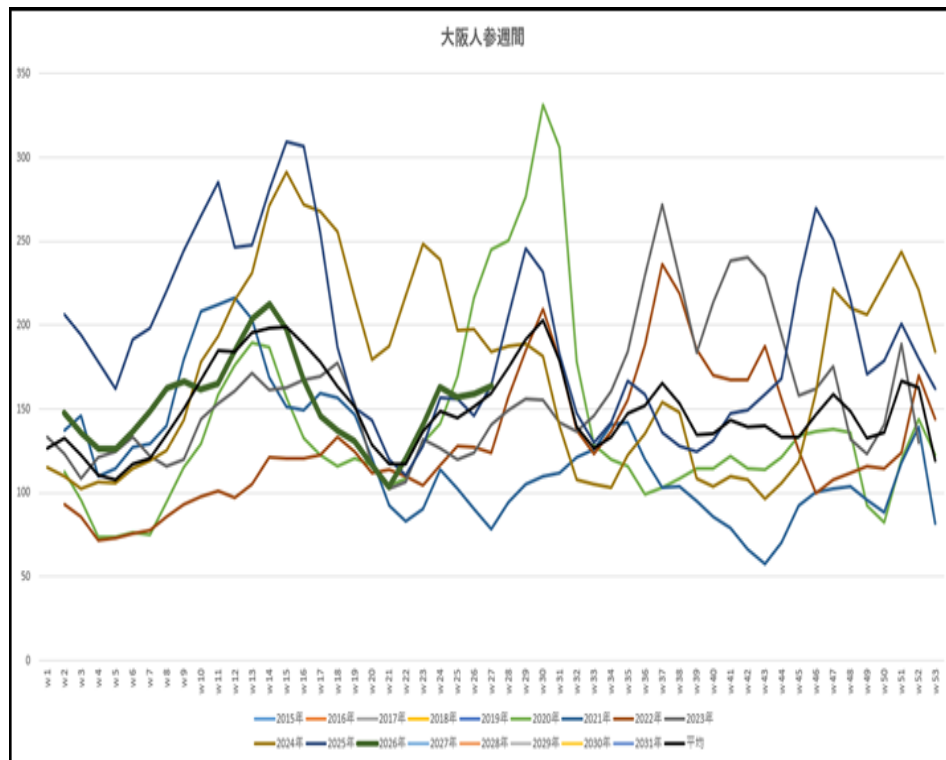
『無限樹のミニとまと キャロル 10』は

直送の 3.5kg×6 箱の規格では量が多いという方は、

少し単価が高くなってしまいますが、弊社から 3.5 kg 1 箱単位での発送も
しておりますので、色々な規格を作ってみてください。

・今後の人参の見通しについて (吉田麻衣)





例年通りに今から上り調子ではあります。

2020年や2025年よりも、
穏やかではありますが例年よりも相場は、高くなりそうな雰囲気があります。
今がw28なのでこれからw31までは、程度の差こそあれ上がっていくかと。

関東では、千葉県産/茨城県産はほぼ終了。
これから青森県産/北海道産が主体になります。

関西では、長崎県産/和歌山県産がほぼ終了で、
関東と同じく青森県産/北海道産が主体になります。

青森県産は例年少々高いので、7月は割と高値で推移するようですが、
8月に入るところには青森県産の価格がだいぶ落ちる為、
相場もそれにつられて下がります。

お盆前には北海道産のみになるので、安定していれば相場はあまり変わらないのですが、こればかりは天気に応じた相場になるという感じになるので、さすがにまだわかりません。

青森県産は最初のうちは品質的に良いという話なのですが、後半の播種のタイミングが、蒔かなければいけないタイミングで天気が荒れていたということで、無理に蒔くか、落ち着いてから撒くかの判断が必要だったということで、その時点では状況的にはあまり芳しくなさそうでした。先日青森の産地視察に行った際には収穫はまだでしたが、見て回った畑はそこそこ順調な感じではありました。

これからのアルファーの見通しですが、今は熊本県産特別栽培フルーツ夢人参・藤本姉妹で対応になります。w30 or w31 に青森県産特別栽培フルーツ夢人参・山本さんが始まり、藤本姉妹がなくなるまで併売となります。

兵庫県産特別栽培フルーツ夢人参・八木さんは、小サイズを価格優先でご案内。こちらも終わりまで継続となります。

8月からはおそらくですがお盆前か、明けくらいに、北海道産特別栽培フルーツ夢人参・メマンベツのご案内になるかと思います。7月3日確認時点では、北海道産は全体的に順調だということなのですが、昨年非常に苦労したので、まだ油断はできなそうです。

・今週の成分測定レポート (吉田紗知子)

■ 愛知県産 榎本さん ブルーベリー 【購入】

測定日	産地・生産者・品名	重量	糖度
2026/7/1	愛知県 榎本さん ブルーベリー【渥美フーズ様購入】	2.2g	12.0



愛知県・榎本さん ブルーベリー
【渥美フーズ様購入品】を測定しました。

栽培期間中農薬不使用 と、
パッケージに記載があります。

糖度は、**12.0** 度と検出されています。

4 月に測定を行った、静岡県産のブルーベリー
糖度:18.7 度よりも低い数値結果となりました。

■ 兵庫県産 八木さん 人参

測定日	産地・生産者	品種	1 玉の重量	硝酸態窒素濃度 (ppm)	測定値 mg/L	糖度
2026/7/2	兵庫県産 フルーツ夢人参・八木さん	翔彩	170.0g	21.4	79	9.0
					110	



兵庫県・八木さんの、**にんじん**を測定しました。

前回は 2026/2/6 に測定を行っています。

傷や汚れ等が無く、綺麗な個体です。

【硝酸態窒素濃度】 40.9ppm→**21.4ppm**

【糖度】 9.1 度→**9.0 度**

前回よりも硝酸態窒素が低くなっており、

糖度は同程度の数値となっていました。

■ 兵庫県産 八木さん トウモロコシ

測定日	産地	生産者・商品名	品種	1本の重量		硝酸態窒素 濃度平均 (ppm)	糖度	
				皮つき	むき身		加熱前	加熱後
2026/07/02	兵庫県	八木さん とうもろこし	ホワイトコーン	334.0g	296.0g	検出せず	12.0	20.1



兵庫県・八木さんの**トウモロコシ**を

測定しました。

産地から頂き、直接本社へ持ち込まれた

ホワイトコーンになります。

糖度が最高 **20.1 度**と検出されました。

高い数値です。

レンジで加熱してみると、

黄色系とうもろこしは

ふっくらした食感になる事に対し、

今回のホワイトコーンは果物類のような

瑞々しくシャキッとした食感が強く感じられます。

トウモロコシ特有の味(塩味に近い物)というよりは、

食感と同じく果物類の味です。

・今週の栽培履歴レポート (中澤佐江子・中澤和大)

■兵庫県産 森下さんの朝来の白ねぎ

品目 白ネギ

品種 羽根緑一本太, 項羽、白翠

栽培概要

栽培責任者 森下 省吾

住 所 兵庫県朝来市山東町早田 217

POP 表記は削減率を出しません。(変動し保証できない)

■栽培面積 全 420a

栽培本数 24000 粒/10a

予想反収 2.5 t /10a

4 月～12 月 やくの高原(15 圃場)

1 月～3 月 朝来市内の雪のふりにくい朝来町(4 圃場)や 山東町(20 圃場)

200 穴のセルトレーで 210 枚(35a)を各月出荷する予定でまとめて播種。

■台帳 NO. 3511

■圃場： やくの高原

収穫期間 2026/6/8 ～ 6/25

品種：羽根緑一本太

削減対象農薬 14 回 当地比 5 割減

化学肥料（窒素成分） 16.3kg 当地比 6 割減

ネオニコチノイド農薬使用有り○

■台帳 NO. 3516

■圃場： やくの高原 33-3

収穫期間 2026/6/28 ～ 6/30

品種：羽根緑一本太

削減対象農薬 17回 当地比 4割減

化学肥料（窒素成分） 17.5kg 当地比 6割減

ネオニコチノイド農薬使用有り○

■台帳 NO. 3518

■圃場： やくの高原野間 26

収穫期間 2026/7/4 ～ 7/15

品種：項羽、白翠

削減対象農薬 17回 当地比 4割減

化学肥料（窒素成分） 17.3kg 当地比 7割減

ネオニコチノイド農薬使用有り○

■今季作柄

降雨少なく、気温生育期 高く、干ばつ

全体通し、晴天

物理的対策 行っていない

天候の影響：順調 雨が少ない

病害虫の影響 やや悪い アザミウマ、ハモグリバエ

実の大きさ 例年並み

収穫時期： 早い

コメント：雨が少ないのでいまのところゆっくり生育しているように見えます

また、雨が少ないのでアザミウマ、ハモグリバエが多く、防除の回数が例年より多いです

今から本格的な梅雨に入るので、病気の防除を徹底しなければいけません

・新登場

岐阜県産 有機栽培 谷下夫妻の飛騨川トマト
北海道産 特別栽培 無限樹のミニトマト・キャロル 10・・・週末納品から。
沖縄県産 特別栽培 ハワイパイン
沖縄県産 ゴールドバレルパイン
兵庫県産 李さんの丹波ジャンボピーマン
中国産 産地トレース可能松茸・・・週末納品から。サイズ・量の変更の可能性あり。

・商品案内変更

北海道産 特別栽培 金子さんのさくらんぼ・・・運送料表記。
兵庫県産 特別栽培 伊吹さんの淡路島玉ねぎ・・・価格変更。値上げ。
福井県産 吉村さんのほっこり金時・・・在庫僅少
長崎県産 特別栽培 なんぶ新メークイン・・・在庫僅少

・終了

兵庫県産 特別栽培 フルーツ夢人参・八木さん
長崎県産 特別栽培 なんぶミニトマト・アイコ
長崎県産 特別栽培 なんぶ新じゃがいも
高知県産 特別栽培 山本さん達の黒潮ミネラルピーマン
熊本県産 特別栽培 吉田さんのはるか
長崎県産 特別栽培 なんぶいんげん
青森県産 特別栽培 岩木山りんご・有袋ふじ

・ 7 月新登場予定

北海道産 特別栽培 金子さんのさくらんぼ・南陽・・・w30 より新登場予定

青森県産 特別栽培 フルーツ夢人参・山本さん・・・w30 より新登場予定

岐阜県産 加藤さんの清見とまと・・・w30 より新登場予定

北海道産 特別栽培 渡辺さんのイエローミニトマト・・・w30 より新登場予定

北海道産 特別栽培 渡辺さんのミニトマト・・・w30 より新登場予定

それでは、今週も御注文のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

有限会社アルファー

吉田清一郎